平安杯 第 68 回 全九州バレーボール総合選手権大会(高校の部)県予選会 兼 特別国民体育大会選手選考会 抽選会および代表者会議資料

日時:令和5年4月10日(月)14:00

場所:北中城村立中央公民館 ホール

1. 競技日程および会場

令和5年4月15日(土) 男女1~3回戦

那覇市民体育館 $A \cdot B \cdot C \cdot D$ 那覇工業高校 $E \cdot F$ 沖縄工業高校 $G \cdot H$ 南風原高校 $I \cdot I$ 浦添高校 $K \cdot L$ 西原高校 $M \cdot N$ 小禄高校 $O \cdot P$

令和5年4月16日(日) 男女準々決勝戦および決勝リーグ第1戦

那覇市民体育館 A·B·C·D

令和5年4月17日(月) 男女決勝リーグ第2・3戦

那覇市民体育館 A·B·C·D

※ 決勝リーグ第2戦は、4コートで同時に行い、第3戦はB・Cコートで行う。

<最終日の組み合わせおよび試合順について>

決勝リーグ第2戦の組み合わせは、第1戦勝者と未対戦の第1戦敗者とし、上位シードを有する第1戦勝者の試合を先に行う。ただし、シードが同順位、または、どちらもシード権を持っていない場合には、組み合わせ表の左に記載されているチームの試合を先に行うものとする。第3戦の組み合わせは、第1戦敗者同士および勝者同士の対戦とし、敗者同士の試合を先に行う。

2. 開館および試合開始時刻

3日間とも開館時刻 09:00、試合開始時刻 09:30 とする。ただし、大会1日目の那覇市民 体育館に限り、コート設営のため、第1試合のチームのみ入館時刻を 08:30 とする。

3.参加チーム一覧

- 【男子】 北山 名護 石川 前原 具志川 読谷 美来工科 コザ 美工 球陽 北谷 普天間 宜野湾 西原 陽明 昭薬附 浦添 那工 興南 首里東 首里 沖工 沖尚 那商 那覇 小禄 那覇西 南風原 知念 豊見城 豊南 向陽 糸満 宮古 宮総実 八重農 八商工 八重山 男子38 (37) チーム
- 【女子】 北山 名商工 名護 宜野座 石川 具商 **前原** 具志川 与勝 読谷 美里 コザ 球陽 北谷 **普天間 中商 西原** 浦商 昭薬附 浦添 那国際 興南 首里東 **首里** 沖工 沖尚 那商 **那覇 小禄** 那覇西 南風原 **知念** 豊見城 豊南 向陽 糸満 宮古 宮総実 八重農 八重山 <u>女子 40(44)チーム</u> 計 78(81)チーム

4. シードチーム

【男子】 第1~4シード:首里 西原 コザ 小禄

ベスト8シード:宮古 美工 豊見城 知念

会場運営シード:浦添 南風原 沖工 西原 小禄 那工 (8分の1ゾーン)

【女子】 第1~4シード:西原 首里 前原 中商

ベスト8シード:普天間 那覇 小禄 知念

会場運営シード:浦添 南風原 沖工 西原 小禄 (8分の1ゾーン)

5. 抽選手順

- ① 第1~4シードを入れる
- ② ベスト 8 シードの予備抽選のち位置抽選
- ③ 離島チームの位置抽選(初戦での離島チーム同士の対戦を避けるため)
- ④ 会場運営シードのゾーン抽選のち位置抽選
- ⑤ 南のチームから順に予備抽選のち位置抽選

6. その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策について ⇒ ほぼコロナ前と同様
- (2) 2023 年度競技日程等について

県総体 (那覇地区) 5/27 (土) ~ 5/30 (火)

定通夏季 (宜野湾高校) 6/3 (土)

県1年生 (南部地区) 8/14(月)・16(水)

春高予選 (中部地区) 10/28 (土) ~ 10/30 (月)・11/3 (金)

定通秋季 (宜野湾高校) 11/4 (土)

県新人 (北部地区) 12/9 (土) ~ 12/12 (火)

KBC 学園杯(中部地区) 1/20(土)~ 1/22(月)

競技運営上の確認事項

大会競技委員長

- 1. 本大会は、2023 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則および競技要項により実施する。
- 2. 試合はすべて 3 セットマッチとする。準々決勝戦までトーナメント方式で行った後、上位 4 チームによる総当たりの決勝リーグ戦を行う。
- 3. 監督またはコーチは、試合当日 08:30 より各会場にて行われる代表者ミーティングに必ず参加すること。
- 4. 開館および試合開始時刻は、抽選会および代表者会議資料に記載してある通りとする。全試合 60 分設定(試合開始時刻はホイッスル時間)で進行し、それより早く開始することはない。 試合の当該チームは、前試合の両チームのコートアウト後(試合が連続する場合は、コートアウト完了の 15 分後)、審判員等の指示に従ってコートインし、10 分間(補助員直後に試合の場合は 20 分間)の合同練習後、プロトコールに入る。前試合が早く終了した場合のコートイン時刻は、試合開始時刻の 25 分前とする。
- 5. 大会1日目の那覇市民体育館のコート設営は、第1 試合のチームが08:30 に入館して行う。
- 6. 大会使用球は、(公財) 日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。 男子:モルテン (V5M5000) 女子: ミカサ (V300W)
- 7. チームの構成は監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とし、選手が13名以上の場合は、リベロプレーヤーを必ず2名含むこと。尚、監督・コーチ・マネージャーの各章は、規定のものを各チームで用意し、明確に判別できる位置に付けること。また、監督・コーチが外部指導者の場合は、登録証も身につけておくこと。
- 8. 選手のエントリー(18 名以内) およびベンチスタッフの変更は、参加申込書原本の提出により行い、当該チームの初戦開始 30 分前までに、引率責任者が本部席に提出すること。提出後の変更は一切認めない。
- 9. 各試合の「コンポジションシート」は、第 1 試合については、試合開始時刻の 30 分前までに、第 2 試合以降については、前の試合の第 1 セット終了までにエントリー委員に提出すること。ただし、試合が連続する場合は、前試合終了後に速やかに提出すること。また、各試合終了時に、ファーストレフェリーまたはセカンドレフェリーより「コンポジションシート」を受け取り、試合毎に提出すること。
- 10.「ラインアップシート」は、公式ウォームアップ時にセカンドレフェリーまたはスコアラーに 提出すること。

- 11. 引率責任者は、監督・コーチが共に外部指導者で、マネージャーが生徒の場合、プロトコール時に、主審による所在確認を受けること。
- 12. 第1試合のチームのコート練習についても、他の試合と同様に、コートイン後の10分間の合同練習のみとする。
- 13. 隣のコートで試合が行われている場合の練習はパス程度とする。
- 14. 公式練習終了15分後になってもコートに来ないチームは失格とする。
- 15. 補助員(記録・点示・ラインジャッジ)は8名とし、前試合の負けチームで行う。ただし、大会1日目の第1試合については、当該コートの第2または第3試合(トーナメント表の試合番号が○で囲まれている試合)の両チームで、大会2日目の第1試合については、当該コートの第2試合の両チームで行う。また、大会3日目については補助役員を配置する。
- 16. ユニフォームとは、ジャージ (シャツ)・ショーツ・ソックスを指す。ジャージ (シャツ)・ショーツは色およびデザインが、ソックスは色および長さが統一されていることとする。また、ジャージ (シャツ) は必ずショーツに入れなければならない。
- 17. 太鼓等の応援は、試合進行の妨げにならない限り認める。

審判上の確認事項

大会審判委員長

- 1. 本大会は、2023年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 2. チームは監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とする。選手は、18名まで申し込むことができ、試合毎に14名をエントリーすることができる。但し、13名以上をエントリーする場合のリベロは2名でなければならない。
- リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。
- 4. リベロは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。2人のリベロはチームの他の選手と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。

- 5. 試合開始前、監督は選手の名前、番号をスコアシートのチーム選手欄に記入するか、記入されたものを確認した後、サインする。(チームキャプテンの番号を丸で囲み、リベロの番号を記入しサインをする。)また、チームキャプテンはチームを代表してトスを行い、トスの開始前と試合終了後にサインをする。
- 6. 各セットの開始前、監督は、正しく記入されたラインアップシートにサインし、セカンドレフェリーまたはスコアラーに提出する。ラインアップシートが提出されたら、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することはできない。
- 7. セット開始前に行うラインアップシートとスターティングプレーヤーの照合の際は、リベロを確認する必要はない。(リベロはベンチで待機)
- 8. コート上で円陣を組んで掛け声をかけるケースについては、ラインアップシート確認後は最大限スターティングメンバーの6名とリベロ2名の計8名までとする。
- 9. タイムアウトを要求できるのは、監督あるいはゲームキャプテンである。その際、ラリー終了後に公式ハンドシグナルで明確に示すこと。
- 10. チームメンバーによる不法な行為(相手に向かって"ガッツポーズ"などで挑発・威嚇する行為など)に対しては、競技規則第21条「不法な行為とその罰則」に則って罰則を適用する。
- 11. 判定に対する質問は、ゲームキャプテンのみであるので、監督や他の競技者からの質問は受けつけない。(判定へのアピール等は警告の対象となります。)
- 12. 試合の前後は、選手全員がエンドラインに整列し、主審の合図で挨拶(握手)する。なお、 試合終了後に監督とキャプテンは、審判員にも挨拶(握手)する。
- 13. 競技中のコートワイピングについては、プレーヤー自身がコートを拭くことを原則とする。 (ワイピング用タオルは、チームで余分に準備し、スターティングプレーヤー全員が持つことが望ましい。)
- 14. 競技中の服装について

アンダーウェア等について(競技要項 p.69 抜粋)

- (1) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
- (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険である場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
- (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

総務からの連絡事項

大会総務委員長

- 1. 参加者全員、服装を正し高校生としてふさわしい身なりと態度を心がけてください。
- 2. 各会場とも、体育館以外の施設へは立入禁止です。
- 3. 置き引き・盗難に注意して、貴重品はチームで責任をもって管理してください。
- 4. 各会場とも、ごみは各チーム責任を持って持ち帰りをお願いします。
- 5. 更衣室・ロッカーの占有は禁止です。チームの荷物を置きっぱなしにしないでください。
- 6. 体育館は土足厳禁となっています。外履き内履きの区別をしっかりとしてください。また、 玄関の靴を脱ぎ履きするスペースは、靴を置く場所ではありません。他の人の出入りに迷惑が 掛からないよう、玄関に靴を置きっぱなしにせず、チーム関係者は各自で靴袋を準備し、靴の 管理をお願いします。
- 7. 高校生の運転する車両での来場は禁止です。
- 8. 毎回忘れ物が多数出ます、気をつけて下さい。
- 9. 未登録の選手及び登録料未納の選手がいる場合、大会当日までに登録・支払いを済ませて、 IVA チーム加入選手一覧表の差し替えをお願いします。
- ※ 以上、チーム関係者への周知徹底をお願いします。

本年度開催の各大会における個人情報保護方針

沖縄県バレーボール協会 会長 大 兼 康 弘

沖縄県バレーボール協会は、個人情報の保護を期するため、以下の方針で各大会の運営に努めます。

1. 個人情報の取得と利用

大会の参加申込用紙などについては、利用目的を明らかにするなど、個人情報の取得には、 適正な手続きをとり、参加資格の確認や大会運営業務など、目的以外には使用しません。

2. 個人情報の管理

大会参加申込書など、個人情報を適切に管理するとともに、紛失、改ざん及び漏洩などの 防止に努めます。

3. 第三者への個人情報提供の制限

マスコミ等を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供及び開示しません。

4. 個人情報の開示、訂正、削除など

本人が、当該者と識別される個人情報について、開示、訂正、追加、削除、利用停止などを 求める権利を保有していることを確認するとともに、これらの要求を受けた場合は速やかに 対応します。なお、以下の理由により、写真工房にしはら西原けんじ氏による写真撮影及び 作品の場内掲示を行っています。利用停止などの権利を履行の申し出があった場合は、速や かに対応します。

- (1) これまで数年にわたり、撮影及び作品の場内掲示を認めてきたが、利用停止などの申し出がなかった。
- (2) 作品を本人に提供していただき、大会の盛り上げの一助となっている。
- (3) 後日、本協会へ作品を提供いただくことにより貴重な大会記録の作成が可能となっている。

Dear Volleyball Friends



公益財団法人日本バレーボール協会(JVA)は、 我が国のバレーボール界を代表する組織団体として、

バレーボール競技を通して

社会に貢献するために

豊かなスポーツ文化を創造し、

人々の心身の健全な発展をその目的とし、

全ての JVA 加盟団体、

全ての JVA 登録メンバーと一体となって

未来を担う少年、少女を守り、

言葉や腕力などによる

暴力行為、体罰、しごきを

絶対に許すことなく、見過すことなく、

彼らの良好なトレーニング環境を維持し、

彼らの明るい明日を築き上げるために

全力を注ぐことを

ここに宣言いたします。